

ななか
広報
ななか

プッシュンと

飛躍の1年に



ななか
安倍菜々香さん(大沢)のウサギ
のん君

No
1256

今号の主な内容

町長からの年賀状	2
新春インタビュー	2~3
税の申告	4
町のわだい	9

CONTENTS

1月1日号
2023

町長からの年賀状

謹賀新年



佐藤 勤さん (豊間根・95)
昭和2年6月生まれ



阿部シメさん (大浦・83)
昭和14年11月生まれ



竹内範子さん (織笠・71)
昭和26年2月生まれ

今年のと支は卯

今年のと支は卯(ウサギ)で、十二支の4番目です。当てはめられている動物の「ウサギ」は穏やかで温厚な性質なので「家内安全」の意味があるほか、飛び跳ねる姿から「飛躍」や「向上」を象徴するものとして親しまれてきたそうです。今年は何か新しいことに挑戦するにはぴったりの年になるかもしれませんね。



山田町長 恒晟 健逸

新年あけましておめでとうございませう。
昨年2月、突如として始まったロシア軍のウクライナ侵攻が世界に大きな衝撃を与えました。一日も早くロシア軍の侵攻が終わり、平和な日々がウクライナに訪れることを祈るばかりです。このことにより、日本経済にも電力やガス、食料品の価格高騰といった影響が出ています。町としてもこの難局を乗り越えるため、各種支援金の給付や住宅リフォーム支援補助金の交付など多くの支援策を講じながら、今後も町民の皆さまに寄り添っていく考えです。

設機能のほか、町の特産品を紹介する情報発信の拠点としても期待が寄せられています。そして、本町を訪れた皆さんに町内を周遊してもらうため、現在営業中の道の駅との相乗効果を発揮し、「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向け進んでいきたいと思ひます。
来年8月の供用開始を目指し建設工事に取掛かった山田小学校の新校舎は、山田町の未来を担う人材の育成に貢献できるよう、災害に強く、安全で機能的な施設にしたいと考えています。国土交通省では、山田北インターチェンジのフル化事業が正式に決まり、国の補正予算に同事業の調査費が盛り込まれました。1年でも早い供用開始に向けて関係機関との連携に取り組むほか、利便性が向上する豊間

根地区への企業誘致など新しい雇用の場の創出に努めます。
昨年11月には災害時の被害を最小限に抑えるため、総合防災ハザードマップを全戸配布しました。東日本大震災での教訓などを再確認し、二度と犠牲者を出さないために、今後も自助・共助を軸とした避難の必要性を啓発してまいります。
いまだに終息が見えない新型コロナウイルス感染症には、引き続き対策を進めてまいります。昨年末のサッカーワールドカップでは、日本チームの大活躍がありました。本年もより一層町民の皆さまのご期待にお応えできるよう職員一丸となつて頑張つてまいります。本年が皆さまにとって良い年となることを心より祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



ゆうた
福原優太さん（豊間根小5年）
平成23年11月生まれ



ゆあ
遠藤結愛さん（山田小5年）
平成23年9月生まれ



るい
花崎琉生さん（船越小6年）
平成23年1月生まれ



ひまり
佐々木緋毬さん（大沢・23）
平成11年11月生まれ

新春インタビュー



新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな希望と夢に満ちあふれた一年になるよう、期待に胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の卯年生まれの12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

卯年生まれ12人に聞く 今年の目標・抱負を一言



たくみ
川村拓海さん（豊間根・23）
平成11年4月生まれ



きよたか
昆清貴さん（織笠・35）
昭和62年11月生まれ



だいすけ
橋端大助さん（田の浜・47）
昭和50年4月生まれ



まき
山口真紀さん（船越・47）
昭和50年11月生まれ



えみこ
大手恵美子さん（織笠・59）
昭和38年6月生まれ

税の申告

間もなく国民健康保険税を兼ねた町・県民税の申告と所得税の確定申告の時期を迎えます。申告には、収入や経費、各種控除額を確認するため、給与・年金の源泉徴収票や事業経費の領収書、控除証明書などが必要です。1月中旬に「申告のご案内」を発送しますので、事前に必要な書類などを確認して申告を行ってください。

◆問い合わせ 町税務課町民税係(☎82-3111内線111)へ。

簡易申告制度の利用を

町では、町・県民税の簡易申告を受け付けます。昨年の申告内容を参考に、左記の条件に該当すると思われる人には1月中旬に申告書を送付しますので、必要事項を記入し同封される返信用封筒で郵送してください。感染症対策のため、郵送での提出にご協力をお願いします。

申告書が送付されない場合でも、令和4年中の収入が左記の条件に該当する人は簡易申告ができます。申告書が必要な人は町税務課町民税係にご連絡ください。

※遺族年金や障害年金の申告は不要です。

▽該当者 昨年1年間(令和4年1月1日から12月31日まで)の収入が次のいずれかに該当する人

▼収入が無い人

▼収入が給与だけで、給与収入の合計が93万円以下の人

▼収入が公的年金と給与だけの65歳以上の人で、年金収入が110万円以下、給与収入が55万円以下の人

▼収入が公的年金と給与だけの65歳未満の人で、年金収入が60万円以下、給与収入が55万円以下の人

※年齢は令和5年1月1日現在

収入がない人も忘れずに提出を

昨年1年間で収入がなかった人でも▼国民健康保険税の税額算定▼所得証明書などの交付▼公営住宅料の算定▼高額医療費の負担区分の設定——などのため申告が必要です。

申告をしなかった場合には、国民健康保険税の軽減措置などを受けることができなくなりま



1月中旬に発送される「申告のご案内」を確認して書類などの事前準備を

所得税申告はスマホが便利

マイナンバーカードを持っている人は、スマートフォンから所得税の確定申告ができます。紙の申告書の作成や会場に行く手間が省けるほか、自動計算や自動入力の機能がありますので、とても便利です。マイナンバーカードとスマートフォンをお持ちの人は、利用してみたいかがでしょうか。

スマートフォンからの申告方法は、右記のQRコードからご確認ください。



◎申告会場は町中央公民館

感染症対策のため、申告の受け付けは、町中央公民館小ホールのみで行います。

申告受け付けの日程や時間などの詳しい内容は、広報やまだ1月15日号に掲載しますのでご確認ください。

※今年には行政バスを運行しませんので、コミュニティバスなどをご利用ください。

◎会場へは各世帯お一人

・会場での混雑を避けるため、

各世帯お1人での来場をお願いします。

・入場する際には、マスクを着用し、手指消毒や検温、問診票の記入にご協力ください。

※体温や体調によっては、その日の申告をお断りする場合があります。

・会場では定期的に換気を行います。会場内の気温が下がることが予想されますので、十分な防寒対策をしてご来場ください。



空き区画の一例(後楽第2墓地第12号)

後楽
第2

墓地使用希望者は申し込みを

町では、町後楽墓地と町後楽第2墓地の使用者を募集します。使用を希望する人は申し込みの上、区画抽選会に必ず出席してください。

- ▷ 募集区画 下表のとおり
- ▷ 申し込み資格 次の全てに該当する人
 - ▶ 町内に住所があるか、町内に住所はないが墓地の使用を希望することによりやむを得ない事情がある
 - ▶ 町税を滞納していない
 - ▶ 申込者と世帯員に墓地の所有権を持つ人や使用許可を受けている人がいない
- ▷ 申し込み方法 町町民課に備え付けの墓地使用申込書に、次の書類を添えて提出
 - ▶ 本籍表示のある世帯全員分の住民票
 - ▶ 申込者が町税を滞納していないことを証明する書類
- ▷ 申込期間 1月4日～31日(郵送可・当日消印有効)
- ▷ 注意事項 ▶ 同一世帯員による複数の申し込みはできません。▶ 募集区画の場所は、事前に現地を確認するかお問い合わせください。

◎墓地区画抽選会

- ▷ 日時 2月14日(火)午後1時半から
 - ▷ 場所 町中央コミュニティセンター2階集会室
- ※抽選会に欠席した場合は棄権とみなします。

◇募集区画一覧

名称	区画	面積	使用料(永年)
町後楽墓地	第33号	6.0平方 [㎡]	30万円
町後楽第2墓地	第12号 (未使用墓地)	5.0平方 [㎡]	27万円
	第22号		
	第36号		
	第59号 (未使用墓地)		
	第76号		

◆申込先・問い合わせ 町町民課環境衛生係(☎82-3111内線126)へどうぞ。

固定資産税

償却資産の申告は1月31日までです



事業者は忘れずに償却資産の申告をしましょう

■償却資産所有者は申告書の提出を

償却資産を所有する人は、所有状況の申告が必要です。昨年に申告した人には申告書類を送付していますので、期限内に提出してください。新規で事業を始めた人や事業所を開設した人には申告書類を送付しますのでお問い合わせください。

- ▷ 申告が必要な人 令和5年1月1日現在、町内に事業のために利用することができる償却資産を所有する人
 - ※資産の増減のない人、廃業や転出した人も提出してください。
- ▷ 対象となる償却資産 土地や家屋以外の事業のために利用することができる次の有形減価償却資産▶ 構築物(家屋以外の構造物)▶ 機械や装置▶ 船舶▶ 車両や運搬具(自動車税、軽自動車税の対象となる車両は除きます)▶ 工具や備品——など
- ▷ 提出する書類
 - ▶ 以前に申告した人…増減申告(町から送付された償却資産の「種類別明細書」を参照し、増減資産を記入)
 - ▶ 初めて申告する人…全資産申告(全ての償却資産を申告)
 - ▶ 廃業や転出した人…申告書に「廃業」や「転出」などを記入のうえ提出
- ▷ 申告期限 1月31日

■震災や令和元年台風19号などの風水害で被災した償却資産の特例あります

東日本大震災や令和元年台風19号などの風水害で滅失、損壊した償却資産の所有者などが、これに代わる償却資産の取得や改良を行った場合には、課税標準額を2分の1とする特例制度があります。適用されるのは、取得や改良後4年度分です。

■所有者が亡くなった場合は届け出を

土地や家屋の所有者が亡くなった場合は、相続登記が完了するまでの間の納税者となる代表者を決め「相続人代表者指定届」を提出してください。一定期間が過ぎても届け出がない場合、町で任意に相続人代表者を指定することがあります。

※この届け出を行うことで、相続登記が完了するものではありませんのでご注意ください。

◆申告、届出先・問い合わせ 町税務課資産税係(☎82-3111内線113、114、118)へどうぞ。

叙位・正七位

故西舘勲さんに贈られる

町の教育振興に大きく貢献

元山田中学校校長で元町教育委員長の故西舘勲さん（船越・94）に、このほど死亡叙位として、正七位が贈られました。西舘さんは、昭和23年4月から国語を専門とする学校教諭として山田中学校や織笠中学校のほか、近隣市町の中学校の教壇に立ち、その卓越した見識と指導力が認められ、50年4月には町指導主事、53年4月から5年間は新里村の教育長を務めました。58年4月に豊間根小学校校長に着任した際には、「がんばれ農園」と名付けた学校敷地内の畑で収穫した作物の販売収益で学校図書を充実させるなど、創意工夫を凝らした教育活動を展開



正七位を贈られた
故西舘勲さん

60年4月からは山田中学校校長として、同年10月に開かれた同校の統合20周年記念事業を生徒活動写真の地区巡回展や「山中太鼓」の創設などで盛り上げ、同校の発展に大きく貢献されました。このほか、平成元年5月から町教育委員会委員長として3期9年にわたり、教育現場に広く携わった経験を惜しみなく発揮。町の教育振興や生涯学習の推進に尽力され、平成28年5月には瑞宝双光章を受章しています。西舘さんは令和4年7月6日に死去されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈りします。

交通指導隊3人が県知事表彰

長年の献身的活動で「銀賞」

11月17日に行われた「令和4年度正しい交通ルールを守る運動県民大会」で、山田町交通指導隊長の長崎俊文さん（長崎・81）、同隊員の佐々木孝作さん（織笠・81）と田老英明さん（長崎・81）が県知事表彰の「市町村交通指導員銀賞」を受賞しました。

現在11年目を迎え、町内の各地区で交通安全活動に精力的に取り組み3人。受賞に際し、隊長の長崎さんは「現在、町内での死亡事故ゼロが1年2カ月続いています。今後も死亡事故が起きないように、隊員一人一人となつて交通指導に尽力していきます」と力を込めます。織笠地区を中心に活動する佐々木さんは「皆さんに正しい交通ルールを守っていただき、事故のない安全な町にしていきたいです」と今後の活動に意欲を見せ、長崎地区を担当している田老さんは、「長年の活動が認められ光栄です。これから交通量の多い長崎地区の街頭指導を中心に、啓発に努めていきたいです」と気を引き締めています。



左から佐々木孝作さん、長崎俊文さん、田老英明さん

（この部分のテキストは上記の重複を避けるため省略されています）

広報クイズ No.306

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 今年の干支は？
 ① ウサギ
 ② ウナギ
 ③ ウグイ
- クジラが1日に食べるエサの量は、イワシに例えると何匹？
 ① 4匹 ② 40匹 ③ 40万匹
- 毎年1月10日は何の日？
 ① 警察の日
 ② 110番の日
 ③ 緊急通報の日

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、年齢、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63 〒028-1392

山田町役場
広報クイズ係
行

・クイズの答え

(例) ①-A
②-B
③-C

・氏名
・年齢
・住所
・連絡先

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 1月16日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-B、②-C、③-Aでした。応募数は21通、抽選の結果次の10人が当選しました。

▶ 荒川…瀬川チセ ▶ 豊間根…芳賀昭義 ▶ 大沢…川井キヨ、佐々木しげ子 ▶ 川向町…佐々木ムツ子 ▶ 織笠…菊地サカエ、小林政美 ▶ 船越…佐々木輝夫 ▶ 岩泉町…芳賀範子 ▶ 雫石町…千葉煌騎 (敬称略)



受賞の報告に訪れた野田和子さん(中央)と町婦協後藤夕香里会長(右)

県知事表彰
県教育表彰

婦人会の組織強化と震災伝承に尽力 町婦協 前会長 野田さんに二つの栄誉

山田町婦人協議会前会長の野田和子さん(大浦・76)が、男女共同参画社会づくりの分野で県知事表彰、社会教育分野で県教育表彰を受賞しました。女性が主体となった地域活動の充実や女性の視点を生かした災害時の避難所支援、未来に向けた震災伝承の取り組みなど、その多岐にわたる功績が二つの分野で認められたものです。

平成18年度から同会会長と岩手県地域婦人団体協議会副会長などを11年間務めた野田さん。震災時には、炊き出しなどの避難所運営の先頭に立ち、

ち尽力されたほか、解散が危ぶまれた町内婦人会の立て直しに奔走し、組織体制の維持と強化に取り組みしました。震災後は、当時の経験を全国各地で講演し、児童生徒への防災教育や震災伝承の活動にも貢献されています。

11月24日には同会の後藤夕香里会長と町長室を訪れ、二つの受賞を報告。これまでの活動を振り返り「全国の女性団体の皆さんから支援をいただき、震災を乗り越えることができました。感謝の気持ちを忘れず、今後は会員として、女性団体の活動を盛り上げていきたいです」と、これからも組織の活動を支えます。

県新人大会

山田中柔道部・個人競技 加藤さん田代さん3位入賞



左から加藤凜さん、田代奈々さん

11月20日、奥州市総合体育館で行われた第43回岩手県中学校新人大会の柔道競技で、山田中学校柔道部の加藤凜さん(2年)が女子個人の部70kg級で、田代奈々さん(2年)が同部70kg超級で共に3位に入賞しました。

大会を終えて加藤さんは、「初めて出場した試合で、会場の雰囲気にもまれてしまいました。結果的に3位に入賞はしましたが、練習の成果を出し切ることができず悔しいです。技のレパートリーを増やして、今年の中総体では上位入賞を目指したいです」と意欲を燃やします。

田代さんは「地区大会とは違う緊張感で、思うように体が動きませんでした。精神面でも課題が残る試合となったので、これから練習を重ねてしっかりと心身を鍛えていきたいです」と目標を掲げています。

みんなのスペース

窓越しに

車イスごと
背を向けてたら
夢の世界へ・・・・・・・・
気がついたなら
老の身が軽く歩けるようだ
太陽熱に感動と感謝だ

佐藤 やす子



やまだ文芸広場

雑草を
刈ればつゆ草
一面に
空の青さに
負けじと咲けり
内館 洋一

一気に
しばれて
木々の葉は
慌てふためき
ドレスアップ
小林 りつ子

手作りの
柚子味噌のせて
晩の飯
沼崎 悦子

93才の母
老いてゆく
母の背中は
半分こ
(コスモス)

昼夜の寒暖差に
一枚を羽織り
鍋の仕度整う
いっちゃん

坂本 フジ

キッチンスタジオ

No.162

ハーモニー

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、旨味たっぷり「カキのクリーム煮」です。

【材料(3人分)】

カキ(むき身)…100g² 塩コショウ…少々 片栗粉…大さじ1 小麦粉…大さじ1 タマネギ…1/4個 ニンジン…1/5本 トマト…1/4個 ホウレンソウ…1/4束 ベーコン…20g² マイタケ…1/3株 シメジ…1/3株 バター…20g²
A {生クリーム…60g² 牛乳…100g² 顆粒コンソメ…小さじ1/2 塩…小さじ1/2 ブラックペッパー…少々}

【作り方】

- ①カキは塩水で洗い、水気をよく切る。塩コショウをして、片栗粉と小麦粉を合わせたものをまぶす。ベーコンは1cm幅に切る。
- ②フライパンにバター 10g²を入れて加熱し、①を入れ、両面を焼いて火を止め、一度取り出しておく。
- ③ホウレンソウを茹でて、2~3cmの長さに切り、トマトは飾り切りにしておく。
- ④タマネギは皮をむいて1cm程度の幅に切り、ニンジンは皮をむき、イチョウ切りにする。マイタケとシメジは根元を取って小房に分ける。

カキのクリーム煮



1人あたりの栄養素 299kcal、塩分1.2g²

- ⑤フライパンにバター 10g²と④を入れて炒め、混ぜ合わせたAを入れ、1~2分煮込む。
- ⑥⑤に②を入れて中火にし、3~4分煮込んでとろみがついてきたら火を止め、器に盛り付ける。最後にホウレンソウとトマトを飾って完成。



町のわだい

今月の題字 福館 颯弥さん（船越小4年）



鯨館の企画展に1,000人 捕鯨文化やクジラの生態学ぶ

「クジラ文化を学ぼう」と題した企画展が、11月6日から30日まで鯨と海の科学館で行われました。期間中には約1,000人が会場を訪れ、クジラの生態研究の事例や捕鯨文化を紹介する展示用パネルに足を止め見入っていました。27日には日本鯨類研究所の安永玄太さんが「クジラのエサとひとのごはん」と題し講演し、クジラの食べ物や人間との共通点などをスライドと骨格標本を使い解説。参加した親子連れらは、クジラが1日に食べる量がイワシに例えると40万匹になることや骨の数が人間と同じであることなど、数々の興味深い話に聞き入っていました。

3年ぶりの「山田のはしご酒」に160人 仲間とユニークさとお得感楽しむ

3年ぶりとなる「山田のはしご酒」(町商工会青年部主催)が12月1日、町内29の飲食店を会場に開かれました。指定された3店舗と希望する1店舗をはしごして回ってもらうこのイベントには町内外から約160人が参加し、仲間と一緒にユニークさとお得感を楽しんでいました。町まちなか交流センターで行われた開会式では、カップルに扮した同部員の佐々克考さんと間瀬慶蔵さんが「我々のんべえ一同は、飲酒運転は絶対にしません」と宮古警察署山田交番の住吉正幸所長に「選酒宣誓」。これを合図に参加者らは夜の飲食店街へと繰り出していました。



山田中1年生が「豆すつとぎ」作り 郷土食の文化と味に触れる

12月14日から16日にかけて、山田中学校（佐々木秀毅校長・生徒318人）の1年生90人は町の郷土食として伝わる「豆すつとぎ」の調理体験に取り組みました。郷土食の味に触れ、その良さを伝承していこうと行われたもので、生徒らは荒川農産物加工組合の佐藤ミノリ組合長と斎藤みつ子さんから由来などの説明を聞いた後、指導に当たる組合員から材料の青大豆のつぶし方から棒状に形作るまでの工程を学びました。佐々木陽飛君は「最後に形を整えるのが難しかったです。家でも作ってみたいです」とおいしそうに完成品を頬張っていました。



日常に運動を取り入れよう

健康づくり教室開催

町では、宮古市体育協会の健康運動指導士横田の紀子氏を招き、健康づくり教室を行います。普段の生活の中で、気軽に取り組める運動のコツなどを学びます。

▷内容 ▶講話「運動の効果と日常生活の中で身体活動を増やすコツ」▶実技…ストレッチ、筋力トレーニング、ウォーキング

▷持ち物 運動靴（屋内用と屋外用）、タオル、飲み物

※当日は動きやすい服装でお越しください。

▷申込期限 各開催日の前日（土・日曜日、祝日を除く）

◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課健康づくり係（☎82-3111内線614）へどうぞ。

◇開催日程（1月）【時間 午後1時～3時】

期日	会場
12日（木）	農村婦人の家
13日（金）	ふるさとセンター
17日（火）	町保健センター
20日（金）	織笠コミュニティセンター
21日（土）	町保健センター
24日（火）	大浦漁村センター
26日（木）	田の浜コミュニティセンター
27日（金）	船越防災センター
31日（火）	荒川農業構造改善センター

飯岡地区町道館ヶ入線

10日から交通規制

◇位置図



町では、飯岡地区の道路舗装復旧工事のため、次の期間中、町道館ヶ入線とその他町道の一部で交通規制を行います。規制箇所では交互通行となるほか、作業内容によっては通行止めとなる場合もありますのでご注意ください。

▷期間 1月10日～2月28日

▷規制時間 午前8時30分～午後5時

◆問い合わせ 町上下水道課整備係（内線348）へ。



子宮頸がん 予防接種

自己負担費用を払い戻しします

町では、子宮頸がんの定期予防接種の対象年齢（13歳～16歳）を過ぎてから接種した女性を対象に、自己負担した接種費用の全額を払

い戻しします。領収書などの金額を証明する書類がない場合でも一定額を払い戻ししますので、該当する人は期限内に申請してください。

▽対象者 女性の

▽平成9年4月2日～20年4月1日生まれの人で令和4年4月1日時点で本町に住民登録がある

▽定期予防接種の対象年齢を過ぎてから令和3年3月31日

までの間に任意接種をし、その費用を自己負担した

▽国内の医療機関で2価（サーバリックス）か4価（ガーダシル）のワクチンを接種した

▽払戻額 医療機関で支払った金額の全額

※領収証などを紛失し、金額の証明ができない人には、左記の町接種費用基準単価の額を払い戻しします。

▽町接種費用基準単価 1万6420円

※来年度以降は金額を変更する場合があります。

▽申請方法 左記の書類を持参か郵送で提出

▽申請に必要なもの

- ①任意接種費用助成金申請書
- ②申請者の本人確認書類（運転免許証や健康保険証など）
- ③接種記録が確認できる書類（母子健康手帳や予診票など）
- ④接種費用の支払いを証明する書類（領収書や診療明細書など）

▽申請期限 令和7年3月31日

◆申請先・問い合わせ 町健康子ども課健康管理係（〒028-1139 2山田町八幡町3番20号 ☎82-3111 内線612）へどうぞ。

⑤振込先口座が分かる通帳やキャッシュカード

※①は町健康子ども課窓口で配布するほか、町のホームページにも掲載しています。

※②③⑤はコピーでも構いません。



カメラに向かってピース

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎宮古地区法律相談

▷相談日 1月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 宮古市役所本庁舎1階(宮古市宮町)

▷相談内容 金銭トラブルや相続などの法律問題の悩み事
▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

◎山田町法律相談センター

▷相談日 1月10日(火)、17日(火)、24日(火)、31日(火)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室

▷相談内容 法律問題などの悩み事

◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

◎行政相談所

▷相談日 1月19日(木)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」

▷相談日 1月27日(金)
▷時間 午前10時半～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター相談室

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」

山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護、福祉の心配事などの相談を受け付けています。利用を希望する人は事前にお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎080-6033-3599)へどうぞ。

みんなで記録に挑戦を 「なわとび大会」を開催

町では、新たな冬のスポーツイベントとして、「山田町B&Gなわとび大会」を開催します。どなたでも楽しめるスポーツですので、家族や友人と一緒に参加してみませんか。

▷日時 1月22日(日) 午前9時から
▷場所 町B&G海洋センター体育館

▷種目 【大なわとび】…▶12人以下の部▶13人以上の部【なわとび記録会】…小学校低学年の部▶同中学年の部▶同高学年の部▶中学生以上の部

▷参加資格 小学生以上の町民
▷参加料 小中学生1人100円、高校生以上1人200円

▷持ち物 室内用靴
※なわとび記録会に参加する人は、一人用なわとびを持参してください

▷申し込み方法 町中央公民館窓口に備え付け町のホームページに掲載している申込書に必要事項を記入し、持参や郵送、ファクスで提出

▷申込期限 1月13日
◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(内線622、682/ファクス82-0030)へ。

成年後見センター 11日出張相談会

宮古圏域成年後見センターでは、専門員による無料の出張相談会を開催します。申し込みは不要ですので、希望する人は直接会場へお越しください。

▷期日 1月11日(水)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 まちなか交流センター3階多目的室

▷相談内容 ▶認知症になったときのお金の管理▶障害のある子どもの将来への不安—などの悩み

◆問い合わせ 宮古圏域成年後見センター(☎64-5051)へ。

15日に消防出初式 団員の勇姿観覧を

町では、「令和5年山田町消防団消防出初式」を開催します。当日は消防団員の分列行進を行いますので、消防団員の勇姿をご観覧ください。

▷日時 1月15日(日) 午前10時半から
▷場所 山田消防署
▷分列行進のルート 町消防団第6分団屯所前から山田消防署まで

◆問い合わせ 町消防防災課消防係(☎82-2635)へどうぞ。

消防設備士試験の 願書受け付けます

▷試験日 2月18日(土)
▷場所 建設研修センター(盛岡市松尾町)

▷試験種類 甲種、乙種全類
▷受付期間 ▶電子申請受付…1月3日～10日午後5時▶書面申請受付…1月6日～13日(当日消印有効)
▷願書配布場所 山田消防署予防係(☎82-3139)

◆問い合わせ (一財)消防試験研究センター岩手県支部(☎019-654-7006)へどうぞ。

介護家族のための リフレッシュ教室

町では、家族を介護している人を対象にリフレッシュ教室を開催します。参加者同士の情報交換や交流を通じて、あなたも心身のリフレッシュをしてみませんか。

▷期日 1月19日(木)
▷時間 午後1時～2時半
▷場所 まちなか交流センター
▷内容 音楽療法の体験
▷講師 音楽療法士山崎尚子氏
▷申込期限 1月18日
▷参加費 無料

◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。

地域防災計画に あなたの意見を

町では、「山田町地域防災計画」の見直し案に対する、パブリックコメント(意見公募)を行います。皆さんからの意見や提言をお待ちしています。

▷見直し案の公表場所 町のホームページ
▷意見を提出できる人 次のいずれかに該当する人▶町内在住者▶町内在勤者が在学者▶町内に事業所を有する人

▷提出方法 町のホームページに掲載している提出様式に下記の事項を記入し、持参や郵送、ファクス、メールで提出
※記入事項を満たしていれば任意様式でも構いません。

▷記入事項 ▶タイトル▶氏名▶住所▶連絡先▶意見本文▶勤務先や就学先、事業所名(該当者のみ)

▷公募期間 1月6日～31日

◆提出先・問い合わせ 町総務課危機管理室(〒028-1392山田町八幡町3番20号内線415、429/ファクス82-4989/メール:bousai@town.yamada.iwate.jp)へどうぞ。

土壌養分の分析 研修会あります

◎簡易土壌分析研修会
▷日時 1月17日(火)、18日(水) 午前10時～正午

▷場所 宮古地区合同庁舎大会議室(宮古市五月町)

▷対象 水稲や園芸品目を生産や販売している人

▷内容 土壌養分の簡易分析など

▷持ち物 筆記用具、作物を栽培予定の農地などの土50g程度(乾燥させてふるいをかけたもの)

▷費用 無料
▷申込期限 1月13日

◆申込先・問い合わせ 宮古農業改良普及センター(☎64-2220)へどうぞ。

おめでとう・おくやみ

11月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は性別と保護者

- ▷山田 吉田陽翔(男・凌)
- ▷船越 山崎陽鷹(男・優)、荒川毅弘(男・平)
- ▷織笠 佐々木絃生(男・廉)

【結婚した二人】（ ）は住所

- 鈴木克也(飯岡)・堀合真由美(飯岡)
- 梅本蓮(織笠)・西口麻琴(織笠)
- 福士紀之(飯岡)・太田茉莉(山田)
- 中嶋永(大沢)・鳥居郁海(大沢)

【死亡】（ ）は年齢

- ▷山田 堀合敬子(78)、佐々木セツ子(86)、菊池資郎(90)、菊池伸子(86)、関勝郎(79)、菊池仁郎(84)
- ▷船越 山崎實(80)
- ▷織笠 芳賀公(75)、武藤マキ(96)、福士アヤ(95)、小林シツ子(82)
- ▷大沢 箱石静子(81)、千代川晁(76)
- ▷豊間根 川村敬一(89)
- ▷石峠 三ヶ尻ノブ子(94)
- ▷荒川 佐藤キワ(87)



※敬称略、()内は地区名・性別・保護者です。



松本 琉
(長崎・男・恒太)



菊地 志玲
(北浜町・男・拓也)



佐藤 祐舵
(山田・男・将太)



金澤 空愛
(船越・女・大和)



小島 彩路
(船越・男・拓矢)



山崎 惺葵
(船越・女・俊作)



昆 采果
(織笠・女・周司)



堂田 陽菜
(大沢・女・祐輔)



山内 惺凧
(石峠・男・楓舞)

町民のうごき

(11月1日～30日)

- ▷出生……4人 ▷転入……13人
- ▷死亡……24人 ▷転出……21人
- ▷人口…14,510人 (今月減28人)
男…7,103人 女…7,407人
- ▷世帯数………6,480世帯

10日は「110番の日」

毎年1月10日は「110番の日」です。110番通報するときは次の内容を聞きますので、正しい状況を伝えられるように慌てず落ちついて話しましょう。



◎110番通報で聞かれること

- ▶何があったのか▶いつなのか▶その場所はどこのか▶相手・犯人はどうしたのか▶被害の状況は▶自分の名前や住所、電話番号は——など

※110番は事件事故などの緊急通報専用電話です。要望・相談・苦情などは「#9110」へご連絡ください。

◆問い合わせ 山田交番(☎82-2155)へどうぞ。



◆令和5年がスタートです。干支にあやかり、目の前の壁をピヨーンと飛び越える躍動の一年に……。と思いましたが、最近は急に動く「こむら返り」が起きるので「一歩ずつ着実に」ですかね。

◆あけましておめでとつございませう。「二兎追う者は一兎も得ず」と言いますが私はいつも欲しいものだらけです。今年はこのことわざを念頭において、曇りなき眼で見定めようと思えます。

進